

OkiMu収蔵のクバ製民具



1920年の末から1921年にかけて、^{やなぎたくにお}柳田国男は沖縄を旅行しました。
 その様子は『^{かいなんしょうき}海南小記』という本にまとめられています。その本には、
^{あじまさ}「阿遅摩佐の島」という論考が収録されています。「阿遅摩佐」とは沖
^{あじまさ}縄の方言でクバ、和名でビロウという植物です。柳田はクバを通じて
 沖縄と日本本土の古い信仰が共通していることを論じました。

海南小記の旅から100年の節目となる今年（2021年）、この機会に
 沖縄のクバの文化について考えてみませんか。本講座では、^{あじま}「阿遅摩
 佐の島」をとりあげたうえでOkiMuが収蔵するクバ製民具をじっくり
 観察します。そして、現代の作家による民具製作の様子もあわせてご
 紹介します。

2021.

12.11^土

入場
無料

14:00~16:00
 (開場 13:30)

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては
 中止または一部変更の可能性あります。

講師 阿利 よし乃 (民俗担当)

会場 沖縄県立博物館・美術館
 博物館講座室 (60席)

受付 事前申込 11/11(木)~
 お電話または総合案内にて承ります。

お問合せ 098-941-8200
 〒900-0006
 沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1

次回
予告

2022. 1. 8^土

学芸員講座「フィールドツアー①
 沖縄本島南部の自然観察に行こう！」

講師 宇佐美 賢 (地学担当) 菊川 章 (生物担当)

OkiMu おきみゅー

沖縄県立博物館・美術館
 【開館時間】9:00-18:00 (金・土は20:00まで)
 【休館日】月曜日 (月曜祝日の場合は翌平日休館)



\\ 新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力を！ /

- ・当日発熱や体調がすぐれない場合は参加をご遠慮ください。
 - ・マスクの着用、手指の消毒、健康状態の聞き取りにご協力ください。
 - ・ご自宅にて検温をお願いいたします。
 - ・新型コロナウイルス接触アプリ (COCOA/RICCA) をご活用ください。
- いつもご協力いただき、ありがとうございます。